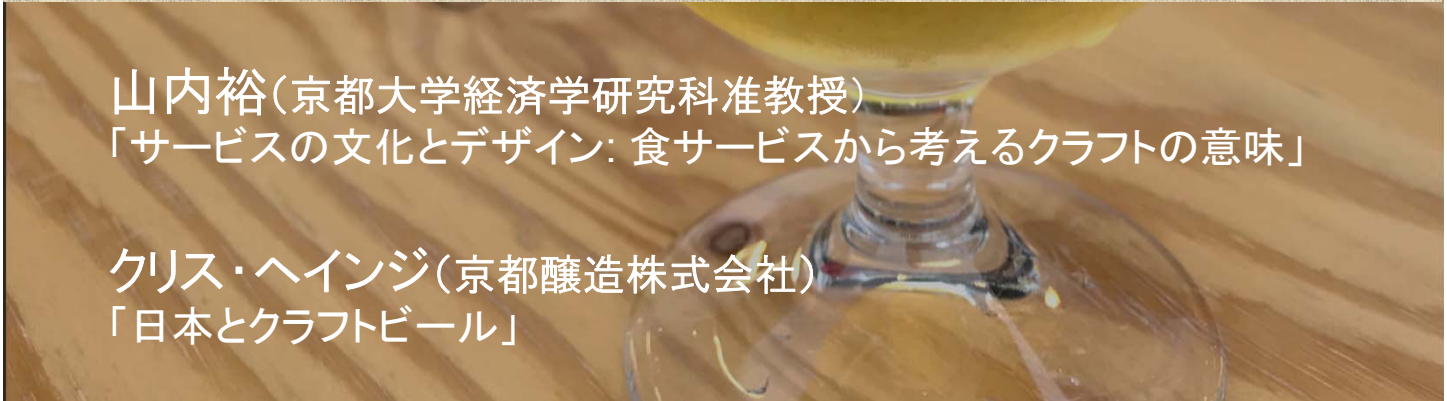


第三回

食とクラフト 研究会

日時 2019年2月27日(水) 18:00~20:00

場所 京都大学法経済学部東館(8階)リフレッシュルーム



山内裕(京都大学経済学研究科准教授)

「サービスの文化とデザイン: 食サービスから考えるクラフトの意味」

クリス・ヘインジ(京都醸造株式会社)

「日本とクラフトビール」

「クラフト」とは何なのか、なぜ「クラフト」が生産者・消費者の両者から注目を集めているのか、食が「クラフト」として生産・認知・消費される過程について、特に人間の「感覚」の変化と背景にある文化社会性との関係、および地域性や手作りなどにこだわった「クラフト食品」を利用した地域活性化や地域産業の再生などの可能性について検討します。

クラフトビールなど食のクラフト性について、「地域と食」「感覚」の2つの視点からこれまでにない学際的な食研究の実現を目指します。

主催: 食とクラフト研究会

協賛: 立命館大学嗜好品研究会

協力: 京都大学学際融合教育研究推進センター

問合せ: 立命館大学食マネジメント学部 吉積 巳貴 miki-yo@fc.ritsumei.ac.jp